

せし、お

～たくましく かしこく 心ゆたかに～

清和小だより

第11号

令和6年11月27日

清和小フェスタ 「坂本先生 ミニコンサート」



11月16日（土）清和小フェスタでは、地元清和出身の指揮者 坂本 和彦 先生をお迎えして「ミニコンサート」を開催しました。

これは、令和2年に旧秋元小学校と旧三島小学校が統合し清和小学校が生じたときに、校歌を作詞・作曲していただいた坂本先生をお迎えして、校歌のお披露目会なるものをしたかったのですが、残念なことに当時は新型コロナウイルス感染症が流行し始めた時と重なったため、5年経った今年に実現したものです。5年が経過した今でも、ふるさとのことを思い出し、地元へ恩返しをしたいという坂本先生のお気持ちに感謝いたします。

坂本先生が開いてくださったミニコンサートでは、坂本先生のお弟子さんである4名のアーティスト（ソプラノ：芝野みちかさん、テノール：本田しんごさん、バリトン：鈴木たけゆきさん、ピアノ：川原のぞみさん）も同行され、子どもたちにもおなじみのジブリの曲（「となりのトトロ」等）を中心に、多くの曲を披露してくださいました。

中でも、坂本先生が作詞・作曲してくださった『清和小学校校歌』や『周東中学校校歌』を歌ってくださった際には、あらためて「校歌って、こんなに素敵だったんだ」と感動しました。やはり、他の曲以上に身近な曲、思いが込められている校歌を聞いて、さらに清和小の校歌を大切にしたいという気持ちになりました。



第2部はお礼の会として、すてきな歌声を披露してくださった坂本先生と4名のアーティストに子どもたちが合奏を贈りました。

1、2年生は「きらきら星」「こいぬのマーチ」を合奏しました。とってもかわいい演奏でした。

4年生から6年生は、音楽会でも披露した「ノートルダム鐘」を合奏しました。この清和小フェスタがラストステージとなるため、子どもたちもいつもより気合いが入っていたように感じました。

子どもたちの合奏を聞いた坂本先生からは「すごい発表でしたね。1、2年生もよく覚えられましたね。」「高学年の発表は、難しいリズムをよく合わせていて、音楽会の時よりもよかったです。」の感想が聞かれました。（やっぱり一番練習した清和小の体育館（ホームグラウンド）で合奏するのがよいのかもしれないですね。）



清和小フェスタ当日は、ご多用の中を保護者の皆さまをはじめ、多くの地域の方々にもご来校いただきましてありがとうございました。たくさんの拍手をいただき、子どもたちの自信へとつながりました。

最後に、清和小の児童の皆さん、すてきな演奏をありがとう！ やればできる！ 努力は必ず報われる！ ということ胸に、これからもたくさんのことに挑戦し、身に付けていきましょう。